

こんなことをしているよ(4)

名まえ

書き出したことをせいりしましょう。

はじめ

1
している
こと

せんたくものほし

(1)の①～⑦の中か
らえらんで、じゅんば
んに書きましょう。

中

2
やり方

② まず、せんたくもののしわを
のばす。

③ そして、せんたくものを
ハンガーにかける。

⑤ それから、あいだをあけて
ほす。

⑥ さいごに、かわいたら
とりこむ。

おわり

3
やったあと
の気持ち

かわいたふくは、いいに
おいで、さわやか。

ふりかえり

じゅんじよをあらわす
ことばをつかおう
・まず ・はじめに
・そして
・つぎに
・こんどは
・それから
・さいごに

やり方がわかるように、つけくわえて書くことができた。

◎ ・ ○ ・ △

じゅんじよをあらわすことばをつかって書くことができた。

◎ ・ ○ ・ △

○ きょうかい 三十二、三十三ページを読んで、つぎの口をうめましょう。

★かん字の書きかたには、きまったじゅんじょがあります。このじゅんじょを、

ひつじゅん
といいます。

★かん字をつくっている、点やひつじゅんきで書く線を

画
といいます。

★かん字の画の数を

画数
といいます。

○ 「右」「左」というかん字は、それぞれの画から、書きはじめますか。

「はんさうしよ」書く画を、赤えんぴつでなぞりましょう。

右

左

○ 「下」「木」「目」は、どのようなひつじゅんで書くでしょうか。また、画数はいくつですか。

れいにならって、書きましょう。

(れい) 下 一 下 下 画数 三

木 一 十 才 木 画数 四

目 画数 五

○ ひつじゅんと画数をたしかめながら、つぎのかん字を書きましょう。

- ① 青
- ② 金
- ③ 足

青

画数 八画

金

画数 八画

足

画数 七画